

科目	学年・小学科	単位数
商業・商品開発	3年選択・商業科	2
教科書	実教出版「商品開発」	
副教材	実教出版「商品開発問題集」	

## 1. 学習目標

<p>商品開発に関する知識と技術を習得させ、顧客満足を実現することの重要性について理解させるとともに、商品を企画・開発し、流通活動を行う能力と態度を育てる。</p>
--

## 2. 学習方法

<p>○予習・課題等による情報収集。          ・商業の基礎基本の確認。          ○復習・授業内容の定着をはかるため、適宜課題を課し小テスト等を実施する。          ・宿題には意欲的に取り組み、提出日に遅れないように提出する。          ○授業・講義形式の授業          ・インターネットの利用や校外での調査活動による情報収集          ・グループやクラスでの話し合いや発表による言語活動          ・体験的な商品開発実習          ・自己評価による学びの確認</p>
---

## 3. 評価の観点と趣旨

①	関心・意欲・態度	消費者の視点に立った商品の企画・開発・流通に主体的に取り組もうとしているか。また、商品活動に関する諸活動を主体的に考える実践的な態度を見に付けているか。
②	思考・判断・表現	商品開発に関する基礎的・基本的な知識と技術をもとに、ビジネスの諸活動に携わるものとして適切に判断し、外部に表現する創造的な能力を身に付けている。
③	技能	商品開発に関する諸活動を合理的に企画・開発し、流通させるために必要な技術、商品開発に必要なデザインに関する技術を身に付け、活用することができるか。
④	知識・理解	商品開発に関する基礎的・基本的な知識を身に付けているか。また、顧客満足を実現することの重要性について理解しているか。
⑤		

科目名		学年・小学科		単位数					
商品開発		3 学年・商業科		2					
学期	単元	学習内容	重点をおく評価の観点					単元の評価規準	評価方法
			①	②	③	④	⑤		
前期中間	第1章 商品と商品開発	1. 商品の多様化	○				○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業実習態度</li> <li>・グループ学習</li> <li>・ワークシート</li> <li>・提出物</li> <li>・実習作品</li> <li>・自己評価</li> <li>・単元テスト</li> <li>・プレゼン発表</li> <li>・定期考査</li> </ul>	
		2. 商品開発の意義と手順							
	第2章 商品の企画	1環境分析	○				○		
		2商品開発の意思決定と開発テーマ	○				○		
前期末	第3章 商品の開発	3市場調査		○			○		
		4商品コンセプトの立案と商品企画書の作成	○	○	○				
		1商品の仕様と詳細設計	○				○		
		2試作品の作成と票価	○				○		
第4章 商品開発とデザイン	商品の開発	3開発商品のテスト	○				○		
		4事業計画の立案	○	○	○				
		1デザインの基礎	○		○	○			
第5章 商品開発と知的財産権	商品開発と知的財産権	2パッケージデザイン	○		○	○			
		3グラフィックデザイン	○				○		
		1知的財産権の内容	○				○		
後期中間	第6章 商品流通と流通を支える活動	2知的財産権の内容	○		○	○			
		3知的財産権の活用	○				○		
		1流通の仕組みと市場	○				○		
		2売買業者の商品計画	○	○			○		
後期末	第7章 総合実習	3流通手段の多様化	○				○		
		4物流と流通を支えるその他の活動	○				○		
後期末	第7章 総合実習	流通の仕組みと市場	○	○			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>○これまで学習してきた内容を適切に組み合わせ意欲的または思考を重ねて実習を行っているか。</li> </ul>	